

(株)東急ストアの完全子会社化



経緯

2002年4月～ (株)東急ストアは、東京急行電鉄(株)の連結子会社となる

・東京急行電鉄 連結持株比 39.8% 連結議決権比 40.4%

2005年4月～ 東京急行電鉄中期3か年経営計画

・交通事業、不動産事業に続く第3のコア事業である「リテール関連事業」の推進

・東急線沿線における3つのコア事業の相互連携による相乗効果の発揮

・「リテール関連事業推進会議」による沿線におけるリテール関連事業の一元的マネジメント実施

完全子会社化の目的

第3のコア事業である「リテール関連事業」の一層の強化

経営および戦略の一体化による迅速な意思決定と効率的かつ機動的経営施策の推進

シナジーの拡大による持続的成長と企業価値向上

完全子会社化の概要

子会社化の方法 株式交換による(株)東急ストアの完全子会社化

株式交換比率

東京急行電鉄 (完全親会社)	東急ストア (完全子会社)
1.00	1.00

上場廃止 2008年 6月25日(予定)

株式交換期日 2008年 7月 1日(予定)

「のれん」の会計処理

「のれん」 60億円

2009年3月期より5年均等償却

(リテール事業 販管費 12億円/年)